



相尾神社
水無月大祓

松明行列

たいまつぎょうれつ



令和元年6月30日(日)午後8時ころ
鶴岡市馬町 相尾神社前・宮下通り

●制作・発行
●制作協力

出羽商工会青年部大山支部
相尾神社 鶴岡市大山自治会 大山観光協会

勇壮な松明駆ける伝統の火祭り

たいまつ

6月30日 梶尾神社・水無月の大祓と松明行列

全国各地の神社では、半年の晦日（6月30日・12月31日）に万民の罪穢れを取り除く神事「大祓」が行われます。6月の大祓は「水無月の大祓」と呼ばれ、鶴岡市馬町に鎮座する梶尾神社でも朝から氏子各町内を神輿行列が廻り、お祓いが行われます。氏子には事前に「人形」が配布され、息を吹きかける等して罪穢れを遷し、神社に託します。



人形（ひとがた）

町内を一巡した後、かつて社があつたされる湯野浜の宮沢海岸に向かい、石碑（潮掛岩）の前に祭壇を設け大祓式を斎行します。そして船で沖合に向かい、人形を孤包にまとめ、麻の輪とともに流します。

大祓を終えた一行は宮沢から馬町のお宮へ還りますが、夜道となるため「梶尾の神様が宮沢の洞窟から現在地に遷座した際、崇拝者たちが松明で道を明るく照らして迎え入れた」という言い伝えを基に、大祓式の神輿行列を迎え入れる前駆けとして地元住民や氏子らによる「松明行列」が行われます。創始は定かではありませんが、200年以上の歴史があると伝えられ、菜種殻で作った大きな松明を担いで走る——という類稀なる神事「火祭り」となっています。



氏子各町内を廻り大祓を行う



宮沢海岸で行われる「大祓式」



船上から人形と麻の輪を流す

松明行列は午後8時ころから、矢立神社前から開始。菜種殻の松明を掲げながら神社階段手前までの約300mを駆け抜けます。そのあとを大祓の御神輿行列が通り、神社に入ります。



尾浦の里の伝統の火祭り “松明行列” を盛り上げます！

私たち出羽商工会青年部大山支部は大山地域の歴史ある祭りを盛り上げ、伝統文化を継承していこうと、6月30日の梶尾神社水無月大祓・松明行列に参加しています。

火の粉が天に舞う夜空。小さいころに見たドキドキ、ワクワクした気持ち。松明を引き、駆けたあの楽しさ…この思いを、皆さんに広く知っていただきたい！ ぜひ見に来てください！

出羽商工会青年部大山支部一同

「松明行列」の観光情報は…大山観光協会 0235 (33) 3214



昨年も松明行列に参加しました！（平成30年）